

# 令和5年度 事業計画書

## I 基本方針

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、県外観光客の入込が厳しい中、昨年3月に行動制限が解除され、また、全国旅行支援や、本県独自の「観光リカバリーキャンペーン」といった需要喚起策の効果もあり、本県観光は回復に向かい始めた。

当協会では、県が行う観光キャンペーン「リョーマの休日」や、需要喚起策を中心に、積極的な情報発信やセールスに取り組んだ。

併せて、令和5年4月から放送の連続テレビ小説「らんまん」やドラマの放送を生かした高知県観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」の情報発信や旅行会社のモニターツアー等を実施した。

令和5年度においては、県内観光需要回復を確かなものにしていくため、県全域で展開する観光博覧会「牧野博士の新休日～らんまんの舞台・高知～」を前面に打ち出したセールスやプロモーションを積極的に展開し、全国からの誘客拡大を図るとともに、地域の旬の草花やグルメ情報をリアルに発信するなどにより県内周遊を促進していく。

また、インバウンドについては、高知龍馬空港への国際チャーター便の誘致に取り組むほか、近県空港から本県を周遊する旅行商品の造成促進などに向けセールス活動や観光情報の発信を実施していく。

### <重点取組>

#### (1) 観光博覧会「牧野博士の新休日」等と連動させたセールス・プロモーションの展開

##### 《国内誘致》

旅行会社に対して、観光博覧会「牧野博士の新休日」を通じて牧野富太郎ゆかりの地を中心に県内の見所を幅広く周知することで、観光客の回復を図る。

また、旅行会社に商品造成を働きかけ、本県への旅行商品の拡大につなげるとともに、「新しい旅のスタイル」による旅行者の行動変容を受けてオンライン販売の強化に継続して取り組む。あわせて、全国5都市で開催する観光説明会や個別セールスによりタイムリーな観光情報を発信し本県観光回復を図る。

## 《プロモーション》

観光博覧会「牧野博士の新休日」等の旬の観光情報を様々なメディアや当協会HP「こうち旅ネット」、パンフレット、SNS等を活用し、効果的に発信するほか、地域の旬の草花やグルメ情報などをリアルタイムで発信し県内周遊を促進していく。

また、フィルムコミッション事業により、テレビ番組や映画等のロケ誘致や撮影支援を行うことで、メディアでの露出やロケ地観光による誘客を図る。

### **(2) インバウンドの需要回復に向けた戦略的なセールス活動及び積極的な情報発信**

東アジアを中心とする重点8市場において、高知龍馬空港への国際チャーター便の誘致や、近県空港から本県を周遊する旅行商品の拡大に向け、戦略的なセールス活動を展開していく。併せて、観光情報サイト「VISIT KOCHI JAPAN」やSNS等を活用した情報発信の他、県内事業者等に対しての、インバウンド誘致に関する支援等を行う。

また、四国ツーリズム創造機構や四国3県、JNTO等との協働により、ALL四国で連携した誘客活動を展開することにより、インバウンド需要回復に向け訪日外国人の誘致を図る。

### **(3) プッシュ型の観光情報提供と、地域資源を活かした旅行商品等による県内周遊の促進**

JR高知駅前の「こうち旅広場」において、観光博覧会「牧野博士の新休日」と連動した観光情報等をプッシュ型で情報提供することで、県内各地への周遊を促進する。

また、県内各地の観光資源を活かした着地型旅行商品の造成・販売を行い地域への周遊を促進する。

### **(4) プロやアマスポーツのキャンプ・合宿の誘致促進と、自然を活かしたスポーツツーリズムの推進**

国内外のプロ・アマスポーツのキャンプや合宿のほか、プロ野球のプレシーズンマッチを含む公式戦やゴルフトーナメントなどの誘致に取り組むとともに、大都市圏に本拠地を置くスポーツチームのスタジアムなどで本県の観光情報やスポーツ環境などを発信する「高知県フェア」を開催する。

また、サイクリングをはじめとする自然を活かしたスポーツツーリズムを積極的に推進する。

## Ⅱ 公益目的事業

### 1 観光客受入事業

---

#### (1) 「こうち旅広場」管理運営事業

「こうち旅広場」の高知観光情報発信館「とさてらす」で、県内の観光情報を一元的に紹介するとともに、二次交通や旅行商品も含めた観光情報をワンストップで提供し、県内周遊の促進や利用者満足度の向上を図る。

また、観光博覧会「牧野博士の新休日」と連動したイベントの開催や「食」を中心とする定期イベント、土・日・祝日のよさこい鳴子踊りステージイベントの開催などにより、県内外からの集客を図る。

#### (2) 龍馬パスポート事業

26万人を超えるユーザーを持つ龍馬パスポートを継続するとともに、観光博覧会「牧野博士の新休日」と連動した取組を実施し、観光客の県内各地への周遊促進やリピーターの増加を図る。

#### (3) 旅行業務推進事業

県内各地域の観光資源を活かした新たな着地型旅行商品の造成・販売を行う。

また、県主催の「土佐の観光創生塾」に参加する観光事業者と連携し、地域の観光素材の紹介や販売を行うことで、地域への周遊促進や観光消費の拡大を図る。

#### (4) 二次交通整備事業

高知市を訪れる観光客の二次交通対策として、JR高知駅からはりまや橋、五台山、牧野植物園、桂浜を結ぶ二次交通「MY遊バス」を運行し、観光客の利便性を確保する。

また、観光博覧会「牧野博士の新休日」の開催に合わせて、「MY遊バス」を増便する。

#### (5) イベント開催・支援事業

県内で開催される「高知城花回廊」や「土佐の豊穰祭」、「土佐のおきゃく」などの各種イベントへの支援を行うことで、本県での滞在時間の延長と観光消費額の拡大を図る。

#### (6) “おもてなしの心”接客推進事業

##### ①おもてなしタクシー事業

優れた接客マナーと観光ガイドの知識を備えたドライバーを養成するために、高知県内のタクシードライバーを対象とした「高知県観光ガイドタクシー」

(通称、おもてなしタクシー)の認定を関係団体と連携して実施し、認定者数増を図る。

また、認知度向上のため、おもてなしタクシーPRキャンペーンを実施し、県民や県外観光客に対して、制度のPRや利用促進につなげる。

#### ②臨時観光案内所設置事業

ゴールデンウィークやよさこい祭りなど観光客が多い時期に、高知城や南国サービスエリア等に臨時の観光案内所を開設し、土佐観光ガイドボランティア協会や高知SGG善意通訳クラブ等と連携し、観光客の受入態勢の充実と満足度の向上を図る。

#### ③大型客船推進事業

船会社や旅行会社等に対してオプションツアー拡大のためのセールス活動を行うとともに、大型客船寄港時にオプションツアーの受け入れを望む地域と旅行会社等とのマッチングの支援を行うためのモニターツアーや商談会を実施し、県内各地域への周遊を促す。

#### (7) 四県観光協会連携事業

四国内での域内交流を活性化するため、四国4県の観光協会が連携し、おもてなし意識の向上、情報発信強化に向けた取り組みを行う。

## 2 国内誘致事業

### (1) 旅行会社等対策事業

#### ① 国内旅行商品造成事業

観光博覧会「牧野博士の新休日」を通じて牧野富太郎ゆかりの地を中心に県内の見所を幅広く旅行会社に周知し、「募集型」や「受注型」等のきめ細やかな助成制度を設け、本県への誘客拡大を図る。併せて、「新しい旅のスタイル」の中で旅行者の行動変容を意識して、パーソナル系旅行会社を中心としたオンライン販売を強化する取組や、需要喚起につながる助成を継続して実施する。

#### ② 旅行会社等とタイアップした誘客促進事業

パーソナル系旅行会社へは、高知単県パンフレット制作等の支援を通じて、本県の魅力を発信しながら旅行会社店頭等での潜在需要の掘り起こしを図る。

WEB系旅行会社へは、観光博覧会「牧野博士の新休日」のプロモーション及び専用プランの造成・販売などを実施することで、本県への旅行動機を高め誘客を図る。

#### ③ 旅行会社対象モニターツアー事業

関西連携を意識し、大阪府旅行業協会（OATA）等の会員を対象に、各社が持っている顧客にあわせた観光博覧会「牧野博士の新休日」の自然や歴史、食等の観光素材を体感してもらい、旅行商品の販売及び県内周遊コースのエリア拡大を図る。

#### ④ 商談会出展事業

大阪で開催される「旅行博覧会ツーリズムEXPOジャパン」や「観光ショーケースin大阪・関西」への出展により高知の歴史、食、自然、体験の魅力のPRを行うことで、本県観光の周知を広く図る。

### (2) セールス・情報収集・発信事業

県内各地域の広域組織等との密接な連携のもと、旅行会社への個別セールスの実施と全国5都市で観光説明会を開催する。観光説明会での商談会により、県内事業者の営業機会を創出するとともに、パーソナルやメディア系等の旅行会社に対して観光博覧会「牧野博士の新休日」と連動した牧野富太郎ゆかりの地を中心に幅広い県内の見所やタイムリーな観光情報、ワーケーションの取組等を発信していくことで、旅行商品の造成と観光客の回復につなげる。

また、旅行商品の企画に役立つよう、旅行会社が必要とする情報の掲載を充実させた観光商品素材集を製作し提供する。

### (3) 教育旅行誘致事業

首都圏と関西圏、中国地方を中心に、県や各広域組織と連携しつつ、本県の強みである歴史・食・自然等の体験型観光素材を旅行会社や教育団体等に対して発信する営業活動を行うとともに、教育旅行営業担当者、学校関係者向けの教育旅行説明会を開催し、本県への教育旅行の拡大を図る。

あわせて、旅行会社や学校関係者の下見旅行への助成及び初めて本県を教育旅行先とした学校やコロナ禍の中で令和4年度に初来県した学校の継続来県への助成と、教育旅行担当者等を対象にしたモニターツアーを実施し本県の魅力を知ってもらうことで、来訪校数の回復につなげる。また、体験メニューに対する助成を学校（参加者）に還元する事で高知県を選択する動機付けとともに、継続来県校や来県が途絶えている学校の来県促進へつなげる。

#### （４）MICE誘致推進事業

本県でのMICE開催に向けて、主催団体への助成制度や魅力的なユニークベニューやアフターMICE等を示した誘致企画書等によりセールス活動を展開することで、本県でのMICE開催数の回復を図る。

また、本県ゆかりの企業や誘致活動を通じて築いたネットワークを活用した情報収集と並行した営業活動の展開により、本県でのMICE開催数の回復に伴う経済波及効果を高める。

##### ①MICE開催助成事業

助成金交付や郷土芸能等の提供事業を実施するとともに、開催準備や運営アドバイスをを行い、本県でのMICE開催誘致につなげる。

また、コロナ禍によるMICE開催意欲の減退を意識して、現地とオンラインで同時開催する「ハイブリッド開催」への対応を継続する。

##### ②各種MICEツール制作事業

主催者への支援制度リーフレットや誘致企画書、コンベンションガイド、参加者への飲食店マップ等を作成・配布し、本県での開催につながる情報を発信する。

JCCB（日本コンgresコンベンションビューロー）等の関係団体との連携による情報収集、県内事業者等との連携強化によるユニークベニューやアフターMICE素材の開発と受入体制構築を進める。

##### ③MICE誘致セールス事業

県外事務所と連携した本県ゆかりの企業や開催団体へのセールス活動のほか、IME 国際ミーティングエキスポ、誘致懇談会等の商談会への出展、MICE担当窓口等への情報発信、JCMA（日本コンベンション協会）と連携した高知家流MICE連絡会を開催しMICE開催件数の回復を図る。企業へのセールスにおいては、本県のワーケーションの取組についても発信に努める。

### 3 国際誘致事業

---

#### (1) 国際観光振興誘致事業

##### ①国際旅行商品造成事業

本県への旅行商品を造成する旅行会社や高知龍馬空港を利用して国際チャーター便を運航する航空会社に助成を行い、本県向け旅行商品造成と訪日外国人の誘客拡大を図る。

##### ②海外セールス活動事業

インバウンド観光の再開にあわせ、台湾、香港、タイ、シンガポール、中国、韓国、米、豪の8市場を重点地域として、現地レップ等と連携を図りながら、訪日商品を取り扱う旅行会社へのセールス活動や国内外で開催される商談会及びファミツアーにより、誘致活動を官民連携して展開する。

また、県内の観光関連事業者が、海外商談会等に参加する際の経費の助成や飲食店の多言語メニューの作成を支援することで、インバウンドに取り組む県内事業者の増加と体制強化を進める。

##### ③国際観光プロモーション活動事業

外国人向け観光情報サイト「VISIT KOCHI JAPAN」や、SNS（Facebook、インスタグラム）等を活用しながら、本県の観光情報を様々な手段により効果的に発信することで、海外における本県の認知度を向上させ、外国人観光客の来高意欲の向上を図る。また、多言語（英語、繁体字、簡体字、韓国語、タイ語）対応の観光パンフレットを製作・配布し、本県の認知度向上を図る。

##### ④中四国地域等との連携事業

他県の自治体等と広域かつ機動的に連携して、地域の魅力ある観光資源を効果的に情報発信することで、本県への外国人観光客の誘客を図る。

##### ⑤広域周遊観光促進事業

他県と連携し、新たな旅のスタイル（自然アクティビティ等）に対応するコンテンツの充実や旅行商品の造成を促進することで、本県のインバウンド需要回復を図る。

##### ⑥FIT向け商品販売促進事業

令和5年9月に北海道で開催される「アドベンチャートラベル・ワールドサミット 2023」にあわせ、アドベンチャートラベルへの対応等、FIT（個人手配旅行者）向けに「自然・アクティビティ」を活かした、サイクリングやレンタカーなどを組んだ旅行商品の造成及び販促に向けたファミツアーを実施し、FITの誘客拡大を図る。

## 4 スポーツ推進事業

---

### (1) プロスポーツ推進事業

#### ① プロ野球キャンプ対策事業

##### ○ キャンプ誘致及びプレシーズンマッチ（PSM）の開催支援

本県でキャンプを実施している埼玉西武ライオンズなどの国内3チームのほか、韓国などのプロ野球チームの受入れに向けて、地元自治体や関係団体等と連携するとともに、「キャンプ地高知」をPRするなどして、新たなチームのキャンプ誘致にも取り組む。

また、プロ野球キャンプと連動して本県で開催するプレシーズンマッチを定着させるとともに、プレシーズンマッチの充実を図るため、NPBに加盟する各球団に対して試合参加を働きかける。

##### ○ プロ野球ファーム公式戦の開催

キャンプ実績のある球団との関係を強化し、本県でのキャンプ開催を継続的なものとするため、キャンプ開催地の安芸市等が主催する公式戦に対して、助成金の交付や運営の支援をおこなう。

##### ○ プロ野球独立リーグ「四国アイランドリーグplus」の支援

高知ファイティングドッグス戦の観戦者の増加を図るため、球団の広報活動に対する助成をおこなうとともに、関係団体・機関と協力し、球団が行う物品販売などの営業活動や誘客活動を支援する。

#### ② プロサッカー・ラグビーキャンプ対策事業

Jリーグに所属するプロサッカーチームの本県でのキャンプ定着と、ラグビートップリーグの「リーグワン」などに所属するチームのキャンプ実施に向けて、関係団体等と連携して受入れ体制を整えるとともに、県立青少年センター陸上競技場をPRするなどして、新たなチームのキャンプ誘致に取り組む。

#### ③ プロゴルフ対策事業

##### ○ カシオワールドオープン開催支援

11月に開催予定の「カシオワールドオープン・ゴルフトーナメント」の定着に向け、大会実行委員会と連携した各種施策を展開するとともに、大会運営面での支援を行う。

##### ○ 明治安田生命レディス開催支援

「明治安田生命レディス・ヨコハマタイヤ・ゴルフトーナメント」の本県開催の継続と大会の盛り上げに向け、地元行政機関、関係団体等と連携しながら、トーナメントの円滑な開催や入場者増加に向けた支援を行う。

#### ④大都市圏高知県フェア開催事業

本県でキャンプを実施するプロ野球チームやJリーグチームのホームゲームで観光博覧会「牧野博士の新休日」や「キャンプ地高知」などをPRする「高知県フェア」を開催し、高知キャンプの定着とチームとの関係強化及び本県への誘客拡大を図る。

### (2) アマスポーツ推進事業

#### ①スポーツ大会等開催支援

トップリーグ公式戦やサイクリングなどの自然を活かしたスポーツツーリズムを推進するため、アマチュアスポーツ大会などの開催を支援する。

スポーツイベントへの協賛や県外で開催される見本市への出展などにより、スポーツ関係メディアなどへの効果的な情報発信を行う。

#### ②スポーツ合宿支援

関西を中心としたアマチュアスポーツ団体などに対し、合宿支援制度をPRするなどのセールス活動を展開するとともに、スポーツ合宿を取り扱う旅行会社などへの助成制度をPRするなどして、本県へのスポーツ合宿の拡大を図る。

## 5 プロモーション事業

---

### (1) 観光情報収集発信事業

観光博覧会「牧野博士の新休日」を中心に本県の観光情報を観光情報ウェブサイト「こうち旅ネット」・SNSをはじめ、テレビ、新聞、雑誌等のメディア媒体をフル活用し、高知県のPRに努める。併せて、包括協定及び協賛で関係のある企業や団体とも連携して幅広くタイムリーな情報を発信し、観光客の回復につなげる。

### (2) フィルムコミッション事業

近年の撮影等の支援実績や県外のフィルムコミッション等とのネットワークを活用しながら、首都圏・関西圏の映像制作者への情報提供等を継続実施し、映画やテレビ等の撮影の誘致を図る。

また、誘致に向け県内のロケーション情報の更新及びロケ誘致の先進地の手法に関する情報の収集に努め、市町村や観光協会等の地域団体と連携し、一層の受入体制強化を図る。

### (3) 観光物産展事業

全国各地の百貨店等において、県内事業者等との連携のもと本県の物産品の販売の実施や支援を行うとともに、販売先の地域の方々や来場者に対して本県の観光PRを行い、広く本県観光の周知に取り組む。

また、観光博覧会「牧野博士の新休日」等の観光PRを行い、本県のイメージアップと観光客の回復を図る。